

あなたを想う、プロになる

リニエ

おたより

2025
9月
SEPTEMBER

Thank you Letter

僕の介護を12年続けてくれている妻へ
リニエ訪問看護ステーション西淀川の皆さんへ

PhotoTime

岸和田市 20代 門脇さま

ご利用者とともに

からだだけでなく 心のリハビリが大事

株式会社リニエL 広報推進課 米澤

事業所一覧

【訪問看護】

リニエ訪問看護ステーション四ツ橋
リニエ訪問看護ステーション四ツ橋サテライト平野
リニエ訪問看護ステーション港
リニエ訪問看護ステーション住之江
リニエ訪問看護ステーション住之江サテライト南港
リニエ訪問看護ステーション鶴見
リニエ訪問看護ステーション鶴見サテライト天満
リニエ訪問看護ステーション西淀川
リニエ訪問看護ステーション東淀川
リニエ訪問看護ステーション岸和田
リニエ訪問看護ステーション泉佐野
リニエ訪問看護ステーション枚方

リニエ訪問看護ステーション枚方サテライト大東
リニエ訪問看護ステーション二条
リニエ訪問看護ステーション草津

【小児特化訪問看護】

リニエ訪問看護ステーションキッズ西宮

【ディサービス】

PDリハビリ特化型リニエデイサービス岸和田
PDリハビリ特化型リニエデイサービス泉佐野
生活機能ステップアップ型リニエデイサービス藍住

【児童発達支援・放課後等ディサービス】

リニエプラッツ本町
リニエプラッツ阿波座
リニエプラッツ枚方

リニエプラッツくずは

リニエプラッツ草津

【栄養ケア・ステーション】

リニエ認定栄養ケア・ステーション岸和田

【相談支援】

リニエ相談支援本町

【訪問介護】

リニエ訪問介護ステーション藍住

【サービス付き高齢者向け住宅】

リニエハイム藍住

【小児向け自費教育】

リニエシュレ江坂

リニエシュレ世田谷



からだだけじゃなく 心のリハビリが大事

サービス担当者： リニエ訪問看護ステーション岸和田 作業療法士 泉浦

いずうら

文： 株式会社リニエL 広報推進課 米澤

よねざわ



蓋付きのカゴが見つからず散歩の時にティッシュが飛んでいく困りごとを泉浦OTに相談。手作りの蓋を付けてティッシュも取りやすい位置にセットしました。

生きる意味を 感じられなかった日々

Sさまは44歳でくも膜下出血を発症。二人のお子さんがまだ小学生の頃でした。生活に介助が必要になって12年。毎日寝るときには人工呼吸器をつけますが、翌朝ちゃんと目覚められるのかと長年不安が続いていたそうです。当時の気持ちを尋ねると「3〜4年はずっとネガティブで、生きていても意味がないうちで他人と話したくもなかったと教えていただきました。ベッドサイドにた

くさん貼られた写真の中でも、当時の表情は固く暗いものでした。

一緒に考えてくれる 泉浦さんのおかげ

自分一人でできることが減り、奥さまにはたくさん苦勞をかけたと話されます。しかし、4年前に泉浦OTと出会い、ご自身でも徐々に心の変化を感じたそうです。同性で話しやすさを感じ、何よりも困った時には一緒に解決方法を考えてくれて「自分の気持ちを理解しよう」として「持っている」という感覚がSさまの心に染み入りました。「悩んでも心がしんどくなるから前向きなことを考えましょう」と言う泉浦OTの言葉に、少しでも奥さまの負担を減らすため自分でできることを増やしていきたいと思うようになりました。

ネットショッピングも奥さまの手を借りなければでき

ませんでした。ご自身もクレジットカードを作れると知り一人でも支払いまで完了できたり、手の届くところにリモコンを固定し、確認や調整して室温の管理ができるようになったりと、繰り返しの努力を続けてこられました。

気持ちを理解しようと 添うこと

ご自身が障がいを抱え、一番伝えたいことは「体だけでなく心のリハビリが大事」ということ。停電になったら機器が止まってしまうという不安、地震が起きたら一人では逃げられないという不安、障がいがあると普通の人にはわからない気持ちがある」とSさまは続けます。

私たちは、ご利用者が抱える思いとまったく同じ感じ方をすることはできません。しかし、その心の奥底を想像し、分かるうとすることはできるはず。軽々しく共感

するのではなく、気持ちをきちんと受け止め、その言葉の深さを理解しようとする姿勢はきつとご利用者の心に届くのではないかと思います。

自分の経験が 誰かの力になれば

今回、リニエおたよりに立候補くださった経緯も、誰かの参考になればというSさまの挑戦でした。他のご利用者の頑張る姿に元氣をもらい勇気となって、ご自身の経験を詳らかに話してくださいました。今では「喋るのが楽しい。うるさいくらい喋る(笑)」と晴れやかな顔で場を和ませ、たくさん感謝の言葉を口にされています。3年前の春、息子さまの大学入学式で撮影した家族写真に「人生のいい思い出」と素敵な笑顔を見せてくださいました。(広報推進課 米澤)



Thank you Letter

サンキューレター

普段恥ずかしくて言えない感謝、面と向かっては言えない気持ちを「Thank you Letter」で伝えてみませんか？皆さまの心に浮かぶあの人へ、伝えたい気持ちをぜひご投稿ください。

僕の介護を12年続けてくれている妻へ

僕がくも膜下出血を発症した当時、子育てをしながら身の回りのすべてを妻が世話してくれました。介護にはお正月も祝日も休みなく関係ありません。今まで改まって伝えたことはなかったけれど、12年頑張ってくれている妻に本当に感謝しています。本当にお疲れ様です。ありがとう。

S より

リエ訪問看護ステーション西淀川の皆さんへ

生後半年で子どもがてんかんになり、できなくなることばかりで気持ちが沈みがちでしたが、どの方でも子どもの状態に真摯に向き合ってください、前向きな言葉をかけてくださるので、「色々な体験をさせてあげたい」と考えが変わりました。お花見や父の日の制作、ジュースや離乳食を食べたり、入浴も手際よく入れてくださり、心から感謝しております！

Aより

看護師さんへ

いつも大好きなお風呂に入れてくれてありがとう！いっぱい保湿してくれたおかげでお肌綺麗になったよ^^

Sより

作業療法士さんへ

初めて絵の具に触らせてくれてありがとう。父の日にプレゼントしたらお父ちゃん喜んでくれたよ！

Sより

「Thank you Letter」では、読者参加型コーナーとして皆さまからのご投稿をお待ちしています！ぜひ、右のバーコードからお送りください。



PhotoTime

フォトタイム



◆ 岸和田市 20代(男性) 門脇さま

9ヶ月もの長期入院を乗り越え、退院後は復職を目指して全力でリハビリに励まれました。現在は復職され、勤務前後の時間を使って自宅でリハビリを両立されています。その真摯な姿勢に、私たちが頭が下がる思いです。

理学療法士 濱
はま

ことばの育ちを学べるイベント 「ことばの種まき」開催

リニエプラッツ草津 所長 塩谷祐子（言語聴覚士）

令和7年6月20日・7月31日にリニエプラッツ草津にて、ことばの発達に不安や悩みを感じている保護者の方とお子さまが言語聴覚士・作業療法士・保育士・児童指導員と一緒に「ことばの育ち」について楽しく学べる親子イベント「ことばの種まき」を開催しました。

両日3〜4組にご参加いただき、ことばの育ちの土台や話したい気持ちを育むためのミニ講座や、親子で触れ合い、魚釣りやままごとで遊びながら物や色の名前を交わす体験を行いました。参加者からは「遊びを通してことば（語彙）を増やす意味があった」「興味深かった」「改めて整理できた」といった感想や、ことばや子育てに関する

不安や知りたいことなどの声をいただきました。

リニエプラッツ草津はお子さまが「ことば」や「コミュニケーション」を通じて安心して過ごせるように、一步一步に寄り添います。遊びや日常のやりとりの中で「伝わった」という成功体験を積み重ねることで、お子さまの「伝えたい」という気持ちを保護者の方と一緒に大切に育ててまいります。



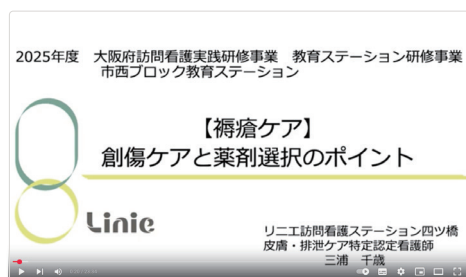
大阪府訪問看護実践研修動画にて 皮膚・排泄ケア認定看護師が講義

株式会社リニエー 広報推進課 米澤沙樹

この度、大阪府訪問看護ステーション協会 市西ブロックの大阪府訪問看護実践研修動画にてリニエ訪問看護ステーション四ツ橋の管理者三浦（皮膚・排泄ケア認定看護師／特定行為研修修了）が講義を行いました。

研修動画は「スキンケアセミナー 第1弾 看護師編」と題し「創傷処置と外用薬選択のポイント」というテーマでYouTubeにて一般公開されています。看護師等の専門職の学びとなる内容ではありますが、創傷Ⅱ傷ができたときの洗い方や低刺激でおすすめしやすい洗剤、傷の具合に合わせた塗布剤なども紹介し、専門的な知識がなくてもわかりやすい内容となっています。公開期間は

令和7年8月1日〜12月31日です。皮膚の基本構造や傷に合わせた適切な処置について実例を交えて学ぶことができますので、ご興味のある方はぜひご覧いただければと思います。



ぜひこちらから
ご覧ください



大阪府訪問看護実践研修「スキンケアセミナー 第1弾 看護師編」
講師：リニエ訪問看護ステーション四ツ橋
皮膚・排泄ケア認定看護師（特定行為研修修了） 三浦 千歳
公開期間：令和7年8月1日〜12月31日

・・・リニエおたよりへのご意見、ご感想はこちら・・・

リニエおたよりは皆さまとともに作る広報紙を目指しています。ご意見、ご感想などございましたら郵送・メールFAX・スタッフへのご伝言など、様々な方法でお待ちしております。

【リニエグループ広報】 メールアドレス：pr@linie-group.jp FAX：06-6684-8906

